

製品名: KCTD3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21214**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:;Observed MW:90kD

抗原情報

遺伝子名	KCTD3
別名	KCTD3;BTB/POZ domain-containing protein KCTD3 ;Renal carcinoma antigen NY-REN-45;
遺伝子 ID	51133.0
SwissProt ID	Q9Y597
免疫原	ヒト KCTD3 の組み換えタンパク質

背景

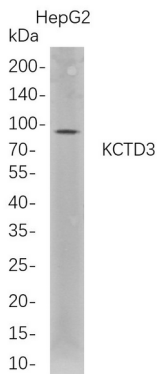
細胞局在: 細胞膜。この遺伝子は、カリウムチャネル四量体化ドメイン含有 (KCTD) タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。このタンパク質ファミリーのメンバーは、イオンチャネルの生物物理学的特性を制御します。マウスでは、このタンパク質

は過分極活性化環状ヌクレオチド依存性チャンネル複合体 3 と相互作用し、その細胞表面発現と電流密度を高めます。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2016年2月]

研究分野

-

画像データ



HepG2 細胞全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 KCTD3 ウサギモノクローナル抗体でプロットした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。